

萌芽会報

第3号

昭和61年5月1日発行



機械電気科

萌芽会・編集部

編集発行人 田中喜一

大阪市都島区善源寺町1丁目5の64

都島工業高等学校

機械電気科研究室内

TEL:06-921-0231代

「充実の萌芽会」 全員で団結の年に!

萌芽会会長 田中喜一
(昭和41年卒)

萌芽会員の皆様には益々お元気で御活躍のこととお慶び申し上げます。ここに萌芽会第3号を皆様のお手もとにお届けできました事は、役員一同大きな喜びでありまた会員諸兄の御支援御協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

支援なくして団結はあり得ません。若きを武器にして萌芽会の発展を勝ちとううではありませぬか、役員一同微力ですが頑張る決意を固めております。

昨年から今年にかけては、会員名簿や会報の広生協賛を快く引

き受けていただきました萌芽会先輩諸兄に改めて御礼申し上げます。また、母校の井口校長、橋本機械電気科長、さらに浪速工業会原田理事長をはじめ石井評議員議長、各部長諸先輩の格別のお力添え本当に有難く紙面を借りまして厚く御礼申し上げます。今後共より一層の御指導御鞭撻を御願い申し上げます。

最後にになりましたが、会員の皆様への御健康と益々の御活躍を心よりお祈り申し上げます。

さて本年3月に母校機械電気科より2クラス79名の卒業生が巣立ってゆきました。そして昭和37年の第一期から数えて丁度25年の節目に当り、卒業生総数が一千名を超えた記念すべき年でもあります。これを機に機械電気科の底力を見せようではありませんか。

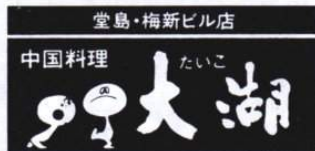
萌芽会は若い部会です。年令的にも各企業の中堅として朝早くから夜遅くまで活躍されている方が多くおられます。まして御承知のように景気は低迷し企業間の競争が激しくなればなるほど負担は更に増し、自分の時間などは先ず持てないのが実情ではないでしょうか。

第9回 萌芽会総会 並びに 懇親会御案内

日時 昭和61年6月28日(土)
PM6:00~9:00

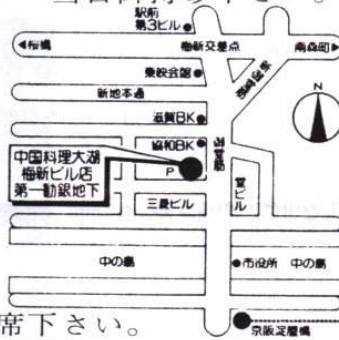
場所 大湖(梅新店) (下図参照)

会費 ￥6,000円
(新卒会員 ￥1,000円)
当日御持参下さい。



〒530 大阪市北区堂島1丁目1番5号
(梅田新道ビルディングB1 サンドリオン梅新)
☎06-344-3350代

お誘い合わせの上、多数御出席下さい。
なお幹事へ5月末迄にお知らせ下さい。



萌芽会が、田中会長並びに役員諸氏を中心に、会員各位のご協力のもと、ますます発展充実いたしますよう願っております。

入学状況も近年好調で、時代にマッチした科として増学級にもかかわらず志願者数も多く、優秀な後輩が入学いたしております。

クラスでバランスもとれ、体育祭・文化祭等の成果も挙げていきたいと思っております。また、職員数も増え、これから機械電気科の第二の充実期といいたく、設備の改善、授業内容の研究等々に取り組み活気のある科として職員もはきつております。

昭和六二年には母校創立八〇周年記念事業が計画されております。従いまして萌芽会、あるいはクラス会を通じ、記念事業に対しましてのご協力をお願い致すこととなりますが、ご理解賜りたく存じます。

諸氏におかれましては、ご多忙のこととは存じますが、お近くを通りの節、あるいは来阪の際には是非お立ち寄り下さり、後輩を激励賜りますようお願い申し上げます。

第2回萌芽会 ゴルフコンペ御案内

月日 昭和61年10月22日(水)

場所 検討中です。

申込締切 昭和61年6月末日
参加御希望の方は各クラス幹事又は事業部長 安養寺(昭43卒)まで御連絡ください。
詳細決定後直接御通知致します。

機械電気科の現況

機械電気科科长 橋本三千穂

祝 萌芽会報 第3号 発行

昭和38年機械電気科卒業生有志

母校だより

体育祭と文化祭

母校体育祭は昭和60年9月22日に、文化祭は11月2日〜3日にそれぞれ開催されました。

カラー写真でないのが残念ですが応援団の旗色は今年から「萌黄色（もぎいろ）」に統一されました。機械電気科は化粧行列で優勝、バックで2位、総合2位の好成績を取めました。



▲バックのテーマは竹取物語



文化祭正門風景▶

昭和六十年卒業証書授与式

昭和60年度卒業式は、昭和61年2月27日（木）母校本館で行われました。本年は機械電気科創設以来初めて2クラス（

79名）の卒業生を送り出し、全員が希望に満ちて巣立ってゆきました。萌芽会としても記念になるよう電卓を贈呈、当日持参しました。

昭和六十年年度 進路懇談会報告

昭和60年6月29日（土）に機械電気科OBを開き進路懇談会が行われました。第3学年80名を対象に8名の先輩方が参加し

各分野で御活躍の貴重なお話を熱心にされました。中には失敗談が多く飛び出し、正直なところ、それが一番参考になるとの在校生の感想でした。参加された先輩方は次の通りです。（卒業年度順）

- ・田中喜一氏（S41卒） 三洋近畿環境機器科
- ・道上 登氏（S52卒） 西原金属工業科
- ・薙 康樹氏（S55卒） 阪急電鉄科
- ・山下直也氏（S55卒） 大阪市生野区役所
- ・稲次行宏氏 大阪機電科
- ・三田正明氏（S58卒） 大阪トヨタ自動車科
- ・大森靖公氏（S59卒） 大阪教育大学
- ・柳 俊英氏（S59卒） 阪サニタリー金属工業

先輩諸兄の有意義なお話をぜひお願いします。昭和61年度出席を御希望の方事務局へ御一報ください。

「クラブのこと」

山本 武司

（機械電気科3年）

昨年の第2学年というのは、高校生活の中間の時期にあたり慣れによりともすれば中だるみになりがちでしたが、僕の場合はクラブが支えになっていました。

僕は理科研究部に入っていますが、毎日クラブでいろんな意味でしんどかったけれど、それがかえって気を引き締めました。僕がクラブに入ったときは、先輩がやっている事は、何が何だか分からなく、先輩の言われた事を聞いて実験をしていただけでした。

それでも、一生懸命に先輩のやっている事を見て、そして覚え、一年生になると今度は一年生にそれらを教えられるようになります。苦しかった事はたくさんあり、夏休みには毎日朝から夕方までクラブに出、40度を越す暗室の中でマルチストロボでスバゲテイを撮影したり、自分が2ヶ月ぐらいつと取組んでいた実験が、何やかやで結局ボツになったときなどは、大変悔しい思いをしました。

しかし、「今年僕が入学する一年前からやっていた「スパゲティの折れ方」の研究が実って、地方審査では大阪府知事賞をいただき、中央審査では一番栄誉のある内閣総理大臣賞に輝き、二年間の研究をしてきてよかったと思いました。他にクラブをやって来て良かったと思つた事は、僕がクラブに挫折しそうになったときに励ましてくれた仲間や先輩らと知り合えた事です。ときには、使い走りをしたり、激しい口論に何度ものったり、先輩の家に泊りに行って夜通し話し合つたりもしました。しかしその先輩達も卒業し、やや寂しく思いますが、今度は僕達が最上級生なので、責任を持って下級生を引っ張って行き、頭張らねばと思つています。

「卒業にあたって」

池内 隆 志

（昭和61年卒）

一九八六年三月、ぼくは都島工業高等学校機械電気科を卒業しました。この三年間は非常に忙しく、短かったように感じます。

三年前の四月、まだ学校の生活に慣れていなかったころ、クラブの勧誘活動が盛んでした。ぼくもそれによって音楽部に入り、それから高校生活が忙しくなつたのです。たちに教え

られながら一つ一つのことをこなしていったのです。音楽部ではたくさん行事があり、学校での勉強や試験もありましたから、クラブと両立させるのはしんどかったです。今、なぜクラブを続けられたかを考えてみますと、一つは個人の技術力が全体に影響しますので、みんなの足を引っばらないようにと考えたからだと思います。二つめは吹奏楽コンクールで金賞を受賞するという大きな目標があったからだと思います。今年度は、その目標である並賞受賞を昭和五十四年度に次いでとることができました。受賞の瞬間、三年間の苦労がむくわれた気分になりました。

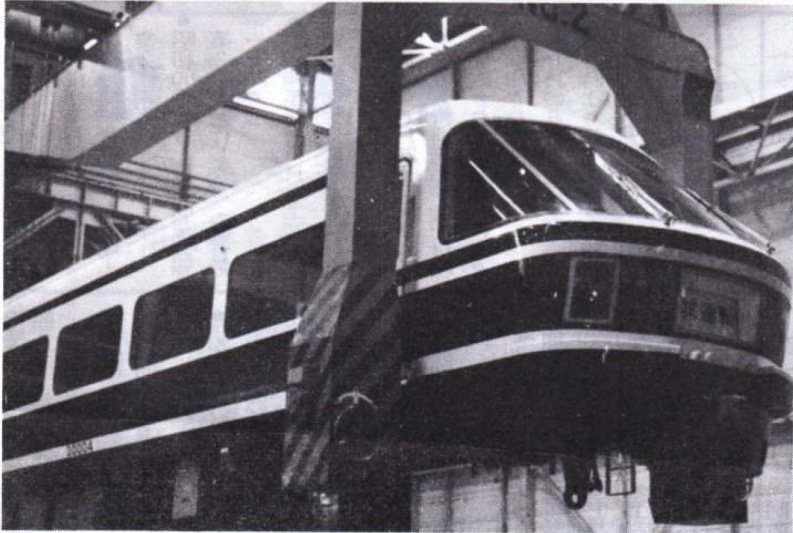
卒業については、あまりしゃにむにやらなくてもついでにゆく事ができ、多少変動がありましたが割合安定した成績をとる事ができました。また、いろいろな資格試験があり、電気工事士や情報技術検定一級など合計三つの資格を取ることができて満足しています。就職も自分が希望する沖電気工業株式会社に就くことになって満足です。ぼくの高校生活はなんでも非常に順調にやっていたことが多かったです。都島工業高等学校にあつていたと思います。名残り惜しく思いますが、一九八六年三月、ぼくは卒業しました。

冷暖房空気調和・給排水衛生・冷凍冷蔵設備工事
設計・施工

大阪エアコン株式会社

安養寺 哲夫（昭和43年卒）

大阪市南区東平2-3-5 TEL 06 (768) 0678(代)



南海電車 最新鋭車輛 ▲

「私の職場」

瀬尾 孝志

(昭和60年卒)

私は現在、南海電鉄千代田工場に勤めています。電車の定期検査には、4つの種類があつて、各車両につき48時間を越えない期間ごとに行う列車検査、2ヶ月を越えない期間ごとに行う月検査、2年を越えない期間ごとに行う重要部検査、4年を越えない期間ごとに行う全般検査があり、千代田工場では、南海所属全車両と京北高速鉄道の車両の重要部検査と全般検査を実施

しています。私は戸閉装置の点検整備を担当しています。入社して1年近くたち、ようやく職場環境にも慣れ、仕事も理解してできるようになりました。職場の先輩方はとても親切で公私共々面倒をみてくださり、和やかな雰囲気の中で仕事をしています。

仕事をこなすことができている。整備するには電気と機械の両方の知識が無いとできません。機械電気で学ぶことが出来て本当に良かったと思ひます。

「先輩・後輩の皆さんへ」

中島 聖

(昭和49年卒)

卒業後早くも十二年、自分自身は卒業当時とあまり変わっていない気がします。しかし通勤時の地下鉄で見かける母校の在校生諸君や、職場に入社してくる新入社員を見てみると、少なからず年を取っている事を自覚する今日です。

さて、同窓会委員として卒業後、これという行事もあまり持たずに現在に至っている訳ですが、この為以前一度同窓会や

ろうとの事で、クラスのメンバーに連絡を取ったところ、在校当時の住所録で3人に1人は連絡が取れず、又連絡は取れても本人の不在や都合等で、まとめるのに一苦労でした。

在校生の皆さんは、是非今後の為にクラスの名簿の管理と幹事の持ち回りを卒業前に必ず決めておいて下さいね。又卒業生の皆さんの中でも、もしこの記事を読まれる方があれば、是非一度幹事の方に連絡先の御一報をお願いいたします。懐かしい顔を見る日が近くなるかもしれませんから。

卒業後の年数を積み重ねて、だんだんと同窓会の味も出てくるものと思います。各年度のクラス会が発展し、ひいては萌芽会が更に発展する事を願っております。

浪速工業会 ボーリング大会参加

去る60年11月16日に、工業会主催ボーリング大会が桜橋ボウルで開催され、萌芽会より5名参加しました。スコアはとも報せできませんが、他の部会の方々の交流ができて喜ばすみました。

はすみました。



第一回前云

ゴルフコンペ開催

かねて、会員の間から要望のありましたゴルフコンペが開催されました。昭和60年11月27日(水)、場所は兵庫県三木市のセンチユリー吉川ゴルフ倶楽部で7名(2組)参加しました。快適な気候の中、全員が日頃の仕事を(も)忘れプレーに熱中昭和43年卒、池田努氏が優勝賞品を獲得されました。

氏名	OUT	IN	GROSS	NET	RANK
池田努	41	51	42	19	74
安養寺哲夫	55	54	119	20	84
岩地馨	56	52	108	26	81
山崎龍行	74	57	149	25	85
山田正一	57	50	107	25	81
池野三一	66	55	115	26	81
瀬尾孝志	67	55	122	26	85

腕はともかく ▲スコア表 ▼男前揃い



昭和61年度 萌芽会役員名簿

(役職)	(氏名)	(卒年)	(役職)	(氏名)	(卒年)
会長	田中 喜一	S41	幹事	羽岡 信	S47
副会長	安養寺哲夫	S43	〃	藤咲 猛	S48
事業部長	安養寺哲夫	S43	〃	中島 聖	S49
事業部	高橋 良司	S43	〃	小野 寛	S50
委員会	岩地 馨	S41	〃	柏原 正一	S51
編集部長	大久保和行	S41	〃	畑田 敏昭	S52
編集部	田中 喜一	S41	〃	是松 繁	S53
幹事	平田 勝彦	S37	〃	酒井 宏	S54
〃	馬淵 敏治	S38	〃	森本 雅幸	S55
〃	小原 正利	S39	〃	金本 春尚	S56
〃	白露 義照	S40	〃	中田 淳二	S57
〃	岩地 馨	S41	〃	竹野 泰幸	S58
〃	山本 隆男	S42	〃	浦野 高清	S59
〃	安養寺哲夫	S43	〃	瀬尾 孝志	S60
〃	今井 進	S44	〃	稲村 信男	S61a
〃	畠中 聡	S45	〃	岩本 尋志	S61b
〃	山崎 龍行	S46	〃		

昭和61年・62年度浪速工業会役員名簿

(役職)	(氏名)	(卒年)	(役職)	(氏名)	(卒年)
理事	中島 聖	S49	参事	千葉 晴夫	S37
評議員	牧野 正一	S41	評議員	藤咲 猛	S48
〃	柏原 正一	S51	〃	畑田 敏昭	S52
〃	塩田 俊之	S53	〃	酒井 宏	S54

会務報告 (昭和 60 年度)

●昭和 60 年 3 月 29 日 (金)
第一回萌芽会幹事会を浪速工業会館で実施した。

●昭和 60 年 5 月 1 日、萌芽会報第 2 号を発行した。(発行数一千部)

●昭和 60 年 5 月 11 日 (土)
第一回萌芽会幹事会を実施した。

●昭和 60 年 6 月 29 日 (土)
機械電気科進路懇談会が母校で実施され、OB 8 名の方々が参加された。

●同日の 6 月 29 日 (土)
PM 3 時より第 8 回萌芽会総会が開催され、会員 15 名と来賓 4 名、計 19 名参加された。

●昭和 60 年 10 月 12 日 (土)
第二回萌芽会幹事会を実施した。

●昭和 60 年 11 月 27 日 (水)
第一回萌芽会ゴルフコンペが兵庫県三木市のセンチユリー吉川ゴルフ倶楽部で開催され、7 名の参加があった。

●昭和 61 年 1 月 18 日 (土)
第四回萌芽会幹事会を実施した。

●昭和 61 年 2 月 27 日 (木)
萌芽会より昭和 60 年度卒業生 79 名に記念品を贈呈、卒業式当日に持参した。

会計報告

(昭和 60・4・1 ~ 昭和 61・3・31)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
○前年度繰越金	138,931	○萌芽会々報 2 号代刷	16,200
○普通預金利息 (2/29) (8/12)	1,727	○学校長歓迎会 (6/27)	9,500
○寄付金 (大久保、安養寺、瀬尾、牧野、馬淵、田中、岩地、山岡、中島各氏より)	35,000	○電気科棟竣工祝金	10,000
○59 年度部会還付金 (@400×73 名分)	29,200	○60 年度卒業生記念品	31,860
○60 年度部会還付金 (@400×53 名分)	21,200	○通信費 (電、電、電、電、電)	11,800
○会報広告料 (安養寺、馬淵、山岡各氏より)	20,000	○役員会会館使用料 (電、電、電、電、電)	3,400
○60 年度在校生学生会費	24,000	○役員会会議費	13,010
○總會祝金 (浪速工業会より)	10,000	○第 8 回総会費用	21,150
○60.11.27 ゴルフコンペ剰余金	4,020	○雑費	1,000
合計	284,078	○次年度繰越金 104,958 (預金) 61,200 (現金)	166,158
		合計	284,078

会計報告は 6 月 28 日総会提出案です。

(総務部)

伝言板

我楽多会(S41卒)皆さんへ
卒業 20 周年同窓会を 9 月 14 日 (日) に予定しました。具体的には、8 月に案内しますののであけておいて下さい。
岩地 馨

昭和 43 年卒皆さんへ
当クラスの住所がほとんど分っておりません。まゝとめまいので、是非、御一報下さい。
安養寺 高橋

伝言板の御利用を

何に使っていただいても結構です。大きくも小さくもありません。(編集部)

浪速工業会員の払込みに御協力ください。昭和 60 年度 78 名の会員より払込みいただきありがとうございます。萌芽会へも還付されます。

クラス幹事の方、ぜひ一度クラス会を開いて下さい。クラス会名称の登録をお願いします。現在登録されているクラス会は ●我楽多会 (昭 41 年卒) ●43 会 (昭 43 年卒) のみです。

御寄贈の御礼

●S41 年卒 大久保和行氏より金、万円也
●S41 年卒 山岡元修氏よりゴルフコンペトロフィー購入代として金八千円也
誠に有難く右厚く御礼申し上げます。
●萌芽会・浪速工業会の行事に御参加、御協力お願いします。案内は会報参照ください。

昭和 62 年に母校創立 80 周年を迎えます。記念事業、催物が計画されており、萌芽会としてもぜひ共強みにバックアップしなければなりません。会員の皆様の御理解と御援助をよろしくお願ひ申し上げます。(役員一同)

機械電気科 職員の御紹介

- 科長 橋本三千穂
- 3 年 a 組担任 住川 清
- 3 年 b 組担任 馬越 盛治
- 2 年 a 組担任 菅 沼
- 2 年 b 組担任 中野 靖弘
- 1 年 a 組担任 寺口 正信
- 1 年 b 組担任 成田 義之
- 高橋 昭次
- 巽 利春
- 竹野 泰幸
- 柘原 康友
- 細野 浩一
- 村尾 勝継

編集後記

萌芽会報第 3 号をお届けします。会員間の情報交換の場として紙面を充実してゆきたくどしどし投稿をお願いします。さて今年にはハレー彗星が地球に大接近しました。76 年という工度人間の一生に相当する周期をもっているため一度見られる人は数少ないと思われまふ。もつとも、76 年後には平均寿命がはるかに延びて百歳以上といった世の中になっているかも知れません。

各紙広告協賛の御礼

次の通り広告に協賛いただきました。厚く御礼申し上げます。

(順不同)
●昭和 61 年度版会員名簿
栄根 政義氏 (昭和 41 年卒)
胡内 務氏 (昭和 37 年卒)
胡内 文雄氏 (昭和 40 年卒)
藤本 明德氏 (昭和 41 年卒)

●浪速工業会報第 10 号
神保 一夫氏 (昭和 48 年卒)
阪口 幸夫氏 (昭和 41 年卒)

●萌芽会報第 3 号
山岡 元修氏 (昭和 41 年卒)
安養寺 哲夫氏 (昭和 43 年卒)

太陽系の外側惑星に探査機が飛び、ハレー彗星の訪問にも探査機が出迎えて、素顔が次々と明らかにされています。科学技術の進歩は本当にすばらしいものと思います。76 年の技術の進歩は今の 10 年にも満たないかもしれません。

76 年後の世界はどのようなものか想像すらできませんが、科学技術の分野では機電の卒業生が大活躍している事を願ってやみません。(編集部)

ポスター・パンフレット・ダイレクトメール等、あらゆる印刷物のデザインから製作まで

美術印刷 山岡印刷所

山岡元修 (昭和 41 年卒)

大阪市北区天満 3 丁目 10 番 17 号 電話 06 (352) 6441 (代表)